

感染防止安全計画

1. 開催概要

※「感染防止策チェックリスト」の開催概要の添付でも可

イベント名	HIRAIDAI presents THE BEACH TRIP 2022 https://hiraidai.com/	
出演者・チーム等	平井大	
開催日時	令和4年5月14日 (13時00分 ~19時00分) ※ 複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご提出ください。	
開催会場	稲毛海岸特設ステージ https://www.chibacity-ta.or.jp/spots/inagekaihinkouen	
会場所在地	千葉県美浜区高浜 7-2-1	
主催者	株式会社ホットスタッフ・プロモーション	
	所在地	東京都目黒区上目黒 5-26-21 ロイヤルパレス上目黒 3F
	連絡先	03-5722-3022 https://www.red-hot.ne.jp/
参加人数	8,000人	
施設等の 収容定員	いずれかを選択	
	<input type="checkbox"/> 定員あり (〇〇,〇〇〇人)	<input checked="" type="checkbox"/> 定員なし
収容率等	いずれかを選択 (いずれも「大声あり」に該当しないことを担保すること)	
	<input type="checkbox"/> (収容定員ありの場合) 収容率〇〇%	<input checked="" type="checkbox"/> (収容定員なしの場合) 人と人が触れ合わない程度の間隔を確保
対象者に対する 全員検査の 活用	<input checked="" type="checkbox"/> 千葉県が緊急事態措置区域となった場合に、検査の陰性確認を実施し、人数上限 10,000 人を超えて収容率 100%まで入場させる計画としている	
その他 特記事項		

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

(※) 「対象者に対する全員検査の活用」時に、検査結果の陰性を確認する対象者は、緊急事態措置区域において 10,000 人を超える範囲の入場者とする。

2. 具体的な対策

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

<チェック項目>

■飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする。

<具体的な対策>

<記載項目（例）>

- マスクを着用しない者や大声を出す者に対する個別注意等の具体的方法の検討・実施
 - マスクを着用しない者や繰り返し大声を発する観客の退場措置の事前準備・周知（チケット購入時の約款に明記等）。
 - 応援自粛に係るファンクラブ等との事前調整。
 - 警備員や映像・音声によるモニタリング、個別注意や退場の徹底のための実施計画。
- 新たな鑑賞・応援方式を根付かせるための取組の工夫（演者からの呼びかけ等）

（記載欄）

（1）会場内でのマスク着用

来場者は入場時並びに会場内ではマスクの着用を必須とします。

着用していない来場者にはご入場をお断りします。

（2）迷惑行為の禁止

公演中大声での発声、その他、周囲のお客様のご迷惑をなす行為の禁止します。

（そのため、コール&レスポンスやシンガロングなどの大声や歓声を誘発するような行為は演出はいたしません）

その他、周りの迷惑となる行為が繰り返し行われた場合はご退場頂きます。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

<チェック項目>

- ✓こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）
- ✓主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施

<具体的な対策>

<記載項目（例）>

- 具体的な手洗場、手指消毒液の設置場所、準備個数等の検討・実施
- 施設内の消毒（箇所・頻度等）の計画の検討・実施
- アナウンス等での手洗・手指消毒の呼びかけ

（記載欄）

- （1）来場者の手指消毒および検温を、入場口で行います。
検温と消毒を確認出来た方からリストバンドと交換しご入場いただきます。
その他、会場出店舗、トイレなど、設置を行います。
- （2）配置した係員によるアナウンス等での手洗・手指消毒の呼びかけ
- （3）施設内の共有トイレ、手すり並びに飲食ブースのテーブルの定期消毒を 2 時間に 1 回、巡回にて実施

③換気の徹底

<チェック項目>

- ✓法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1 時間に 2 回以上・1 回に 5 分間以上）の徹底

<具体的な対策>

<記載項目（例）>

- 各施設の設備に応じた換気計画の検討・実施
 - 施設に備わっている換気設備の確認、その仕様を踏まえた適切な換気計画の策定。
 - CO2 測定装置による常時モニターや映像解析を活用した換気状況を確認するための手法の検討・実施。
 - 換気能力維持のための定期的な検査・メンテナンス。

(記載欄)

(1) 屋外公演のため換気の必要なし

④来場者間の密集回避

<チェック項目>

- ✓入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- ✓休憩時間や待合場所での密集を回避するための人員配置や動線確保等の体制構築（入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合はキャパシティに応じて収容人数を制限する等、最低限人と人とが触れ合わない程度の間隔を確保）
- ✓大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保（大声ありの場合、座席間は1席（立席の場合できるだけ2m、最低1m）空ける）

<具体的な対策>

<記載項目（例）>

- 開場時間の前倒しや時間差・分散退場の実施、交通機関との連携（駅付近の混雑度データを踏まえた増便等）による誘導計画
- 密になりやすい場所での足形マークの設置、マーキング、誘導員等の配置による誘導等の実施計画
- CO2 測定装置等を活用した混雑状況の把握・管理と適切な誘導
- 収容率を踏まえた、密集回避に適した観客席の座席配置の工夫

（記載欄）

- （1）開場時間から開演時間まで2時間を確保
- （2）受付でリストバンドを交換することで時間差を作る
- （3）受付から会場までの導線上に係員を配置し注意喚起を行う
- （4）客席内（立見）の間隔は1㎡に対して1名想定

⑤ 飲食の制限

<チェック項目>

- ✓ 飲食時における感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- ✓ 食事中以外のマスク着用の推奨
- ✓ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛（ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない）
- ✓ 自治体の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討）

<具体的な対策>

<記載項目（例）>

- 飲食可能エリアにおける飛沫感染等を低減する具体的な感染防止策の策定
- 飲食・アルコールを必要最小限に抑える方策の検討・実施
- 安全なイベント開催のための、飲酒による大声発生等の問題発生時には退場処分や酒類の提供中止等の対策を事前に周知

（記載欄）

- （１） 飲食可能エリアにて飲食時以外のマスク着用の徹底
- （２） 客席での食事は禁止とし、食事は所定の場所でおこなって頂きます。
- （３） 飲食・アルコールを必要最小限に抑えるため、熱中症を防ぐため、こまめな水分補給を促す。
- （４） 飲酒による大声発生等の問題発生が繰り返し行われた場合、退場処分と致します。

注意喚起に関して

HP 告知ならび平井大専用アプリにて告知。場内巡回人員による注意喚起

⑥出演者等の感染対策

<チェック項目>

- ✓有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者（演者・選手等）やスタッフ等の健康管理を徹底する
- ✓練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する
- ✓出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）

<具体的な対策>

<記載項目（例）>

- 日常から行う出演者やスタッフ等の健康管理方法の検討
 - 出演者やスタッフ等の必要に応じた検査の実施。
 - 健康アプリの活用等。
- 出演者やスタッフ等と観客の接触防止策（動線計画・ファンサービスの自粛等）の策定、出演者やスタッフ等及び観客双方への呼びかけ

（記載欄）

- （１）運営・制作に就く開催運営側スタッフ全員に、会場入りする初日、抗原検査を実施します。
検査の結果、陽性の可能性が疑われる場合、（いかなる場合であっても）会場に入ることはせず、帰宅していただくこととします。
- （２）出演者・スタッフの手指消毒および検温を、楽屋受付で行います。
検温と消毒を確認出来た方へパスをお渡しします。（受付をお済みでない方のパスはお渡しできません）

⑦参加者の把握・管理等

<チェック項目>

- ✓チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握（接触確認アプリ（COCOA）や地域の通知サービスを活用。原則、参加者全員に対してアプリダウンロード又は氏名・連絡先等の把握を徹底）
- ✓入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止（チケット販売時に、有症状の場合早めに連絡・キャンセルすることを周知する）
- ✓時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

<具体的な対策>

<記載項目（例）>

- チケット購入時の参加者の連絡先把握
- COCOA や各地域の通知サービス等による来場者情報の把握・管理手法の確立（アプリ等の確実なダウンロードや来場者情報を把握するための具体的な措置の検討）
- 直行・直帰等のイベント前後の感染対策に関する具体的な措置
 - 会場での直行・直帰の呼びかけ。
 - 警備員による公共交通機関への誘導等。
- 検温・検査実施のための体制・実施計画
- 有症状者の入場を防止できるキャンセルポリシーの整備

（記載欄）

- （１）お客様の安全の為、平井 大オフィシャルアプリ「LOSL」にて来場当日の体調をご登録いただきリストバンド交換時に確認させていただきます。
LOSL アプリを事前にインストールし、問診票にご登録の上、リストバンド交換時に登録画面をご提示いただきます。
※問診票は必須となります。登録していただかないと入場はできません。
- （２）チケット購入時の参加者の連絡先把握
- （３）新型コロナウイルス感染症対策に関して対応方法をオフィシャル HP 並びに専用アプリに事前告知

(4) 有症状者の入場防止について
添付ファイルをご確認ください。

※参考とした業種別ガイドライン別途添付しました。

※提出時には、イベントのチラシや計画書等（既存資料）、参考とした業種別ガイドライン等も添付してください。

3～4は、該当する場合のみ記載してください。

3. 対象者に対する全員検査に関する実施計画

※緊急事態措置の発令時に、人数上限 10,000 人を超えて、収容率 100%以内での開催をしようとする場合に記載

※「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」（令和3年11月19日新型コロナウイルス感染症対策本部決定）及び「ワクチン・検査パッケージにおける抗原定性検査の実施要綱」（令和3年11月19日付け事務連絡）及び「「ワクチン・検査パッケージ」の実施に係る留意事項等について」（令和3年11月19日付け事務連絡）を確認の上、下記の項目について、実施の有無をチェックしてください。

「検査結果」の確認方法について具体的に記載してください。

（記載欄）

抗原定性検査を実施する場合には、「ワクチン・検査パッケージにおける抗原定性検査の実施要綱」（令和3年11月19日付け事務連絡）に従い、適切に実施している。

その他の事項についても、「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」に従い、適切に実施している。

4. 専門家との調整状況

※専門家の事前確認を受けた場合に記載

助言を受けた専門家：（所属）
（氏名）

主な助言内容：